

米国環境保護庁
ワシントン,D.C.20460

大気放射局

2014年2月24日

ENERGY STAR ディスプレイパートナーもしくは他の関係各位

このレターにより、米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR ディスプレイ仕様の改訂版を発表する。このレターでは、本改訂過程における最優先の分野及び次のステップの最初の一覧に焦点を当てる。EPA は、ENERGY STAR をディスプレイに関する市場差別者(market differentiator)としての地位を維持し、製品サイズの範囲を拡大し、技術の進歩を考慮に入れたバージョン 7.0 を策定するにあたり関係各位と共同で作業することを期待している。

初期レビューを見ると、仕様要件バージョン 6.0 を 2013 年 6 月に発効して以来、これらの要件を満たすコンピュータモニターに対する市場占有率は格段に増大していることが分かる。結果として、EPA は、4 月に仕様バージョン 7.0 の第 1 草稿を発表し、その後直ぐに関係各位との電子会議 (webinar) を開催し、関係各位とこの草稿に関する公開討論を行う予定である。

EPA では以下の改訂箇所に関し仕様策定に焦点を当てる予定である：

- 現行の ENERGY STAR 認証製品の最近の市場データ及び性能に関する観察結果に基づいて、全ての製品に通用するエネルギー効率化 (省エネルギー) 要件をより厳密に策定すること。
- 画面対角線長さが 60 インチより大きい業務用サイネージディスプレイを含むように製品の範囲を拡大すること。
- ネットワーキング策定及び電力使用法を評価すること。
- 利用可能なデータに依存するが、ヒューマン・インターフェース即ち触れること及び潜在的な可能性のある他の特性、例えば身振り手振り(gesture) をレビューすること。
- 直流給電型ディスプレイ製品を試験する方法を開発し、仕様として直流給電型製品をより正確に考慮すること。

EPA は、本仕様バージョン 7.0 の改訂過程において検討すべき他の課題に関する関係各位の示唆を歓迎する。

EPA は、本仕様策定に関する EC(European Commission)のコンサルテーションを喜んで受け入れる。

業務用サイネージ、ネットワーク及びヒューマン・インターフェースの特性に関するデータアセンブリ

仕様バージョン 6.0 を発行した時に、EPA は 60 インチを超える業務用ディスプレイを検討対象とするよう予告した。EPA は、大型の双方向タッチボードから病院、学校、商業環境における情報提供ディスプレイに至るまで、その多くは画面対角線長さが 60 インチを超えるものだが、最もエネルギー効率の良いディスプレイを認識する機会を探している。EPA は現行の ENERGY STAR 試験方法に従って試験するこれらの製品に関するデータを収集することにも興味がある。さらに、EPA は、モデルの中には、スリープモードにおける必要な機能を与えた場合、ENERGY STAR のスリープモード要件を満たせないモデルがあることを認識しているので、スリープモードにおける全てのサイズに共通するサイネージディスプレイの性能をもっと良く理解したいと考えている。EPA は、あらゆるタイプのディスプレイ、特に ENERGY STAR 認証製品一覧にはないが、近い将来市

場に登場すると期待されるモデルに関し、ヒューマン・インターフェース（身振り手振り、触れること、及び音声認識）及びネットワーク機能に関するデータにも興味を持っている。

EPA は、受け取った全てのデータを、同封したエクセルデータ・アセンブリ・テンプレートを介して共有したいと考えている。全てのデータは、マスク（遮蔽）されたデータセットの中で組合せ（assembled）、分析する。データは全て、2014年3月21日（金）までに displays@energystar.gov 宛 E-Mail で送ること。

直流給電型ディスプレイ製品に対する試験方法の第1草稿

主として直流給電型を意図するディスプレイ製品は、今後はより普及すると期待されている。それ故、EPA は次の改訂版でこれらを考慮する予定である。エネルギー省(DOE)は、このレターで直流給電型製品に対する試験方法の改訂初版を公表することにし、本草稿への関係各位からのフィードバックを歓迎する。DOE は、以前受け取った関係各位の質問に対し DOE が是非とも明確化しなければならないと感じたディスプレイの試験方法に関するいろいろな課題も明確にした。2014年3月21日までに displays@energystar.gov. 宛 E-mail でフィードバックをすること。

次のステップに対する日程の要約

日付	マイルストーン
Today, February 24, 2014 2014年2月24日、今日	ディスプレイ仕様バージョン 7.0 を発表。業務用サイネージ製品のデータアセンブリ要求、追加の明確化を有する直流給電型ディスプレイ製品に関する試験方法の第1草稿を発表
2014年3月21日	業務用サイネージ製品の性能に関するデータのデータアセンブリ締切日、直流給電型製品に関する試験方法の第1草稿及び明確化に関するコメント締切日
2014年第2四半期	仕様バージョン 7.0 の第1草稿発表
2014年第4四半期	仕様バージョン 7.0 の最終草稿発表
2015年夏/秋	仕様バージョン 7.0 発効

ENERGY STAR ディスプレイ仕様バージョン 7.0 を策定するに当たり関係各位との共同作業に期待している。

仕様及び関連資料は、E-mail で配信し ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。本仕様の改訂版に関する EPA の進捗状況を知りたい場合には、製品開発ウェブサイト (www.energystar.gov/revisedspecs) で「Displays」と検索すること。

質問等に関しては Verena Radulovic (Radulovic.Verena@epa.gov) もしくは (202) 343-9845) または Rachel Unger (Rachel.Unger@icfi.com) もしくは (202) 572-9446) に連絡すること。試験手順に関する質問に関しては、DOE の Ashley Armstrong (Ashley.Armstrong@ee.doe.gov.) に連絡すること。

ENERGY STAR に対する継続的な支援に感謝する。

Verena Radulovic, 製品マネージャー

ENERGY STAR コンシューマー電子機器

同封

製造事業者のためのバージョン 7.0 のデータアセンブリ書式

直流給電型製品に対する試験方法の第 1 草稿

以上